

松井 るみ ソプラノリサイタル

Rumi Matsui Soprano Recital

P.ヴェルレーヌの詩によるメロディー
sur des poèmes de Verlaine

Claude Debussy クロード・ドビュッシー (1862-1918)
《Ariettes oubliées》《忘れられた小唄》

Charles Bordes シャルル・ボルド (1863-1909)
《Paysages tristes》《悲しい風景》

Le sons du cor s'afflige vers les bois 角笛の音は悲しく森へ響く
Épithalame 祝婚歌

Raynald Hahn レイナルド・アーン(1874-1947)
《Chansons grises》《灰色の歌》



ピアノ：辰村 千花

2019 10.22 tue. 19:30 開演
(30分前開場)
京都市立芸術大学 講堂 全席自由
入場無料



ピアノ
オノレ・ベジャン

E. シャブリエ作曲 P.ヴェルレーヌ台本 未完のオペレッタ
「フィッシュ・トン・カン」より
・プサーのアリア
・トリオ
Musique de Emmanuel CHABRIER
・アリアとデュオ
・デュオ
Livret de Paul VERLAINE
Opérette inachevée
《Fisch-Ton-Kan》 Air de Poussah, Trio, Air et Duo, Duo



テノール
木下 紀章



バリトン
ジャン＝フランソワ・
ルション

松井 るみ プロフィール

帝塚山学院高等学校音楽コースを経て、神戸女学院大学音楽学部声楽専攻卒業後、同大学院音楽研究科修士課程を修了。2013年秋に渡仏、2016年度セルジー・ポントワーズ地域圏立音楽院を審査員満場一致の最優秀成績で修了、また室内楽クラスにおいても最優秀の成績を修めた。渡仏後は、フランス歌曲を中心に研鑽を積みながら、フランス国民美術協会主催のコンサート（於ルーブル美術館）や、バルビゾン市主催の「ミレーへのオマージュコンサート」など数々の演奏会に出演。メゾン・ド・キノヤ、パリ日本文化会館における催事にも招待され、日本歌曲やフランス歌曲の演奏を行う。また、室内楽でのフランス作品演奏にも力をいれ、2016年夏にはブダペスト（ハンガリー）で演奏会を開催し好評を博した。コンクールでは第12回 KOBE 国際音楽コンクール優秀賞・審査委員長賞、第2回岐阜国際音楽祭コンクールにて岐阜市教育委員会賞受賞。2014年にはフランス、ル・マンにおけるフランス歌曲コンクールにて第3位（2位なし）など。マスタークラスにも積極的に参加し、2015年ニース国際アカデミーにてディプロム取得。2016年白井光子氏による選抜デュオ（声楽・ピアノ）のための歌曲講習会に主催協会の奨学金を得て参加（仏・トゥーレンヌ）、2017、2018年にはトゥールにおいてフランソワ・ルー率いるフランス・ブーランクアカデミーを修了。スザンナ（フィガロの結婚）、クナーベ（魔笛）、日本オペラ「藤戸」に子供役で出演。宗教曲では、フォーレ「レクイエム」、ベートヴェン「第九」ソリストとして出演している。

現在、京都市立芸術大学大学院博士（後期）課程に在籍。これまでに、櫻田真須子、Marie-Claude SOLANET、Jean-François ROUCHON、小濱妙美の各氏に師事。京都フランス歌曲協会、関西歌曲研究会会員、関西二期会準会員。大阪芸術大学演奏学科非常勤講師。